

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アニマート せんだいみやぎの

公表日 2026年 3月 1日

利用児童数

18

回収数

14

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	8	5			未記入①	
	2	11	1		2	少なく、運営上大変ではないかと思う。	職員同士で連携を取りながら協力して活動しております。
	3	10	4			内部事情をしっかりと把握できていないため、どちらともいえない。	事業所内の扉を開放しているため、お子さまの動きが把握しやすく開放的な事業所構造となっております。
	4	13				未記入①	
適切な 支援の 提供	5	13	1				
	6	14					
	7	14					
	8	13			1	ガイドラインがわからない	
	9	14					
	10	14					
	11	1	9	2	2	・特に希望しない ・隣の事業所とはあると感じる	今後、他施設等とも繋がりをもてるよう検討させていただきます。
保護者 への 説明等	12	14					
	13	14					
	14	6	6		2		
	15	13	1				
	16	14					
	17	13	1				
18	3	9		2	きょうだい向けのイベントがないため交流は難しいと感じる。	今後、きょうだい向けのイベントの開催について検討させていただきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13			1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	2				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		1	状況にあったことがない。	万が一、事故等が発生した場合には速やかにご家族様へご連絡するよう徹底しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14					
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1				

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		アニマート せんだいみやぎの		公表日		2026年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	事業所内を広く使えるように、事業所前でも活動できるようにしている。			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5					
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5					
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5					
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5					
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5					
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			5		第三者委員の設置がない。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5					
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5					
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5					
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5					
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5					
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5					
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5					
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5					

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	5		毎日、情報共有を朝会などで行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	2	3		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		5		保護者さまとの書面上でのやり取りはしているが直接はしていない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		5		移行した児童がまだいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		5		保護者さまからの要望がないため実施予定がない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			代表者のみ参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			保護者さまにアレルギーについて事前に伺い、提供しないように徹底している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アニマート せんだいみやぎの		
○保護者評価実施期間	2025年12月6日		～ 2026年 1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 14
○従業員評価実施期間	2026年1月25日		～ 2026年2月6日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<p>【保護者様意見】 長期休み中のレクリエーションが充実しており、お子様も楽しみに通っているとの嬉しい評価を多く頂戴しました。</p> <p>【事業所意見】 事業所前駐車場での外遊びを活発に行っており、事業所内を広く活用できる工夫をしています。</p>	<p>・長期休みの予定は事前に職員間で協議しており、カラオケや水族館などの外部での活動や事業所内での調理レクなどを取り入れ、ご利用いただくお子さまが飽きないよう工夫しております。</p> <p>・外では鬼ごっこや大縄跳びなどの体を動かす遊びを中心に、室内では落ち着いた空間でお絵描きや工作ができるよう雰囲気づくりを行っております。</p>	<p>児童の特性や安全性に配慮しながら保護者さまからのリクエストや職員同士の意見を取り入れます。また、外出/室内レクリエーションや遊びの提供がマンネリ化しないようにこれからも楽しく進所していただけるよう取り組んでまいります。</p>
2	<p>宿題とは別にそれぞれのお子様に対して作成した自立課題の提供を毎日実施しています。</p>	<p>保護者さまから事前に面談などでお子さまのニーズをお伺いし、それぞれのレベルに適した課題の提供をスモールステップで行っております。</p>	<p>自立課題の提供を継続して行い、お子さまが成長するにつれて課題の内容も変更しています。また、定期的な面談をすることでニーズのすり合わせを行い、課題の固定化を防止するよう工夫しています。</p>
3	<p>事業所のInstagramを投稿しており、お子さまの活動中の風景や表情を保護者さまにも見ていただくことができる仕組みにしています。</p>	<p>・事前に保護者さまに掲載の許可をいただいております。普段の活動の様子をInstagramで投稿しています。</p> <p>・その日に登所されたお子さまが全員投稿に写るようにし、文章にて実施したイベントや遊びを詳細に記入しています。</p>	<p>事業所、並びにお子さまの魅力を引き出せるような投稿を目標とし、今後も継続して投稿していきます。</p>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>事業所のイベントなどに地域住民のかたを招待する機会がありませんでした。</p>	<p>・今まで地域住民のかたとの交流の機会がほとんどなく、招待のきっかけがありませんでした。</p> <p>・交流イベントについてのニーズ確認が行えていませんでした。</p>	<p>ニーズを把握したうえで、要望が多くあれば地域住民のかたとの交流を検討してまいります。</p>
2			
3			